



ほそが まが

Interior-HOSOI mail magazine
Vol. 45 made by G.Y.K

こんにちは。メルマガ45号は
『壁紙施工、
テープの役割』
のご紹介です。

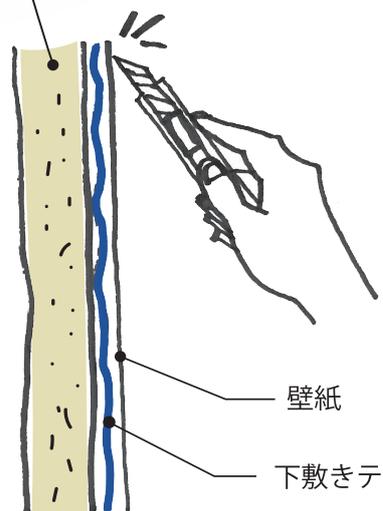
壁紙職人さんが壁紙を貼る際、壁紙の両端にペラペラのテープをつけている姿を見かけます。そのテープ、されどテープ。今回は、とても大切なテープの役割をご紹介します。

- ① ジョイントを綺麗に & 長持ちさせるため (下敷きテープ)
- ② 糊が壁紙の表面につかないようにするため (カットテープ)
- ③ ジョイント部分の目隙きを起さにくくし、壁紙が捲れてくるのを防ぐため (和紙テープ)

① 下敷きテープ

下地の石膏ボードを切らないためのテープ！テープを切った時の手の感覚と音で、下地が切れていないか分かるのだとか！壁紙の端についた糊の乾燥防止の役割もあります。インテリアホソイは『ネイビー』というテープを愛用！横糸量が多いので、カッターが下地まで到達しないとのこと！（壁紙職人小柴さんより）

石膏ボード (PB)
下地



壁紙

下敷きテープ



テープ



up

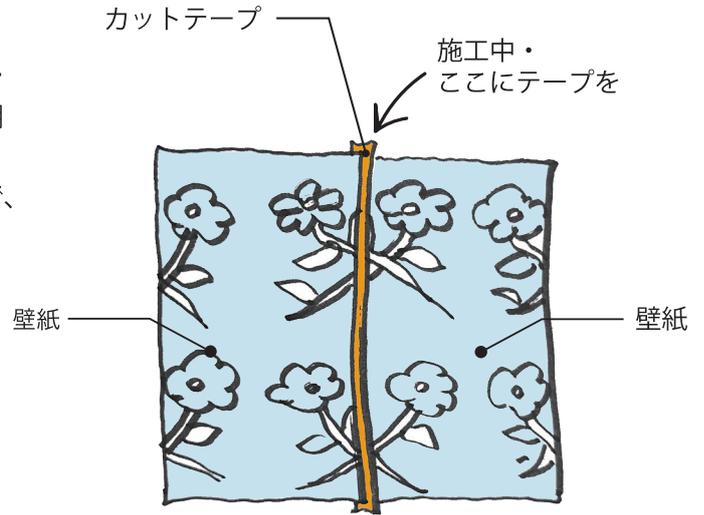
株式会社ニットー
ネイビー 13
下敷きテープ

② カットテープ

壁紙の端につけた糊が乾燥しないようにするためのテープ。壁紙同士をジョイントする際、表面の壁紙に糊がつかないようにする役割も果たします！なんてことないペラペラのテープですが、これをつけることで、糊による壁紙の変色やテカリが防止されています。

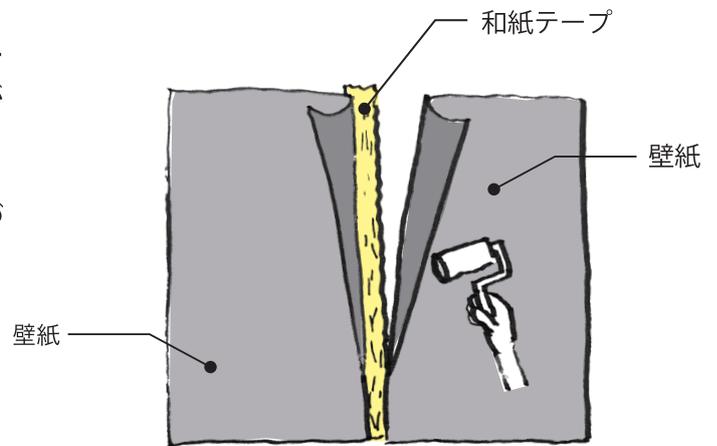


色は2色展開！



③ 和紙テープ

壁紙のジョイント部分の目隙きを起きにくくさせるテープ。壁紙が捲れてくることを防いでくれます。色が濃い壁紙の際は、特に目隙きがあると気になるので、和紙テープを壁紙の内側に仕込んで工夫しています。フワフワの薄い和紙でできているので表面に出て来づらいこともポイントです！



糊つけ機にこんな形で付けています



下敷きテープ



カットテープ

いかがでしたでしょうか？キレイな空間を仕上げるために、さまざまなテープを使用して施工しています。今後も職人さんの道具について特集とかもしようかなと思っています。お楽しみに！